



日蓮聖人像 (山梨・本遠寺蔵)

平成二十一年己丑歳の初春を迎え、謹んで賀詞を言上し、檀信徒の皆様にかからお喜びを申し上げます。昨年中は、檀信徒護持会会員の皆様方には、當山の興隆発展の為に皆様より、

第三十三世

順信院 日薫



発行所
山鹿市山鹿55
圓頓寺
☎43-2424

ご浄財喜捨を賜り、種々のご高配に対し、総代役員一同心から御礼申し上げます。寺門興隆と会員の皆様方の家運隆昌とご多幸をご祈念申し上げます。

圓頓寺では、日蓮聖人ご生誕八百年や加藤清正公ご入滅四〇〇年の「慶讃第一期記念事業」を發願し、数年来、新庫裡の落慶や副住職の日蓮宗大荒行堂第再行入行などの事業を奉行してまいりました。

隣接地取得に感謝

特に、清正公ご入滅四〇〇年の慶事を平成二十二年

にお迎えするため、昨年度の諸事業のうち、十月に「祖山総登詣団参」を実施いたすとき、思いがけもなく、隣接する百五十余坪の上市側の土地を十一月に取得することができ、永年の「隣接地土地買収」の思いが叶いましたことは、正に、圓頓寺の諸仏諸天のご加護はもとより、新たな事業として関つて頂いた総代さまや檀信徒の方々のご献身ご努力の結晶と存じます。

昨今、當山において参詣者の駐車場不足の声が聞こえておりましたが、これからは、ご不便をおかけすることなく、檀信徒の皆様の利便性が良い駐車場(30台駐車可能)として、車でお越し頂けるよう、早急に、役員会に諮り整地して利用して行きたいと事業計画い



念願の駐車場用地 (大掃除の日)

たしております。

総登詣本山参拝団

また、宗門が提唱する「祖山総登詣団参」を十月二十二日〜二十五日、三泊四日で実施いたしました。日蓮宗の総本山「身延山久遠寺」や村雲御所「瑞龍寺」、日蓮聖人比叡山遊学の地「定光院」、日像聖人の靈跡の京都諸本山「妙覚

寺・妙顕寺・本法寺・立本寺」などへ四十八名のご信者の参加で、皆さんと霊山へ赴く契を結ぼうと懇願しながら、信行の研鑽成就と菩薩道を求める報恩参拝が出来ました。



妙顕寺にて住職夫妻ら

宗祖が、波木井殿へ宛てられたお言葉に、「身延山へ分入て、山中に居して法華経を昼夜読誦し奉り候へば、三世の諸仏十方の諸仏

菩薩も此砌に御座らん、釈迦仏は霊山に居して八ヶ年法華経を説給ふ、日蓮は身延山に居して九ヶ年の読誦也。伝教大師は比叡山に居して三十余年の法華経の行者也、然りといえども、彼山は濁れる山也、我此山は天竺の霊山にも勝れ、日域の比叡山にも勝れたり、然れば吹風も、ゆるぐ木草も流るる水の音迄も、此山には、妙法の五字を唱へずと云ふ事なし、日蓮が弟子檀那等は、此山（身延山）を本として参るべし、此すなわち霊山の契也。」と、七百二十八年の時空を越えて、私共にご遺言された慈しみを受けて、各所の想いをのせ、体感した感激を振り返りたいと思います。

今回の団参では、「日蓮大聖人」が永遠に魂を留めるといわれた、身延山大本堂での早朝六時から荘厳なるお勤め。宗祖が在山中にしばしば登山せられ、東方房州安房の故郷の両親を偲んで報恩のご回向を捧げ、至孝のまことをつくされたという奥の院思親閣。宿坊は本阿弥光悦の筆山門の扁額行学院とある覚林坊での手作りの精進料理は格別でした。

また、當山ではなかなか企画しない京都諸本山への参拝で、京都開教の祖「日像聖人」の徳化に触れることができました。

村雲婦人会の歴史

その中で、村雲御所「瑞龍寺」は、日蓮宗唯一の門跡寺院で圓頓寺とのかかわりの深いお寺です。明治二

有限会社 盛文社印刷

山鹿市下町1807
TEL 0968-43-2604
FAX 0968-43-6075

生活環境に、やさしい企業

水廻りの事ならすべてOK!

TORAYA SHOKAI

合資会社 とらや商会

TEL(0968)43-2212 FAX(0968)44-5990
〒861-0532 熊本県山鹿市鹿校通一丁目3番29号



村雲御所・瑞龍寺に参拝

十年の宗祖ご入滅六百年遠忌の砌、門跡住持・瑞龍院日栄尼公（伏見の宮家）が山鹿圓頓寺に來山され大法要を勤められ、又、昭和八年、宗祖ご入滅六百五十年遠忌並びに圓頓寺開創三百年祭大法要の際も、瑞龍院日浄尼公が大導師として御來山されています。

特に、村雲日栄尼公は、圓頓寺にご親教に山鹿へ巡られ、明治二十年、當山に村雲婦人会を創設され、爾來、百二十二余年の幾星霜を重ね、総金糸織の会旗と共に、今日の圓頓寺婦人会として受継がれています。圓頓寺婦人会の会員が多数の参加で、婦人会創設のルーツを訪ねることが出来ました。又、参加者の皆さんは、日蓮大聖人の信者・圓頓寺の檀家として、現住直筆の行衣（経帷子）と袈裟を全員が着帯されていました。この行衣は、私たちの、靈山浄土への旅立ちの装束になるので、靈跡寺院を巡礼で頂くご朱印の功德を、自らが、参拝し、修行を重ね、魂を込めながら、功德を積んでいました。



村雲御所・瑞龍寺本堂前にて

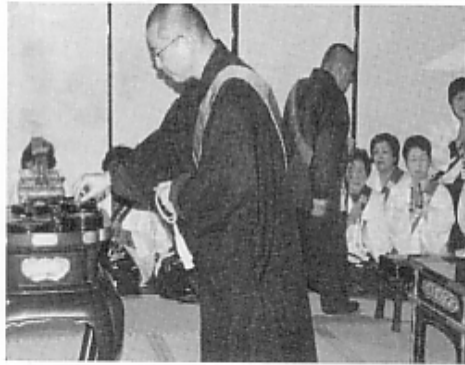
宗祖のおことば（南条殿御返事）に「此の契に望まん輩は無始の罪障たちまちに消滅し、三業の悪転じて三徳を成ぜん」と利生を授かる道を求めながら、現世安穩・後生善処を信受する旅でもありました。本年も、當山の護持運営と、お題目の灯を一人でも多く伝える使命の本分をもつ

拝む心で尊い品を

梅谷仏具店

本店 〒812-0027 福岡市博多区下川端町10-9
TEL 092-271-0456
年中無休 駐車場完備
支店 〒819-0373 福岡市西区周船寺3-9-4
TEL 092-806-7499





村雲御所で焼香する副住職

て、教宣拡張に邁進し寺門興隆に精進されますよう祈念いたします。

宗祖ご報恩初講法要会

日蓮大聖人御入滅第七二年遠忌報恩初講会の行事を迎えるにあたり、来る正月十三日（火）、當山では

パニシングツイン

「報恩初講会並び當山三十二世日淳上人第三回忌と年始ご先祖供養会」が奉修されます。皆様と共に、ご家族揃って、日蓮大聖人様へ、ご先祖様へ卒塔婆供養の積善の功德を送り報恩のまこととをささげたいと存じます。ご繁用中の折誠に恐縮に存じますがご焼香を賜りま

副住職 荒木 英人

過日、ある海外科学ドキュメンタリー番組を視聴した。実に興味深いものであった。その内容は、「双子」についてである。突然、私たちの多くが、実は、かって双子のきょうだいがあった、と聞かされたら大変驚くことだろう。

すようご案内申し上げます。

圓頓寺

ホームページ

www. entonji.jp

※アクセスをお待ちしています。

実際に周りを見渡しても、双子というのは極少数であろう。しかし、番組では、かなりの数の人々には、かって双子のきょうだいが存在していたと指摘している。こういうことだ。人間の妊娠の初期、我々が考える以上に、双子の確率というもの、かなり高いそうだが、その二つの命のうち、一つの命が生き残るために、

航空券・JR・個人旅行・団体旅行

株式会社 **ワールド観光**

TEL 0968-72-5656

玉名市中尾426-3



お盆会施餓鬼法要の副住職

もう一つの命は犠牲になり、親の身体に取り込まれ、消え去ってしまった。きょうだいが生き残るためである。このような、考えもつかない非情な営みが、人類誕生以来、脈々繰り返されていくという。「パニシングツイン」消える双子」という事象である。不思議なことが明らかにすることは、日進月歩の科学の恩恵。

強い命が生き残る生存競争。修羅闘争の世界。例えるならば、鮫の稚魚は、親の胎内で喰らいあい、一番強い個体のみが生まれてくるといふ。人間は、頭も賢く心が豊かなはずでありながら、実際には、これに遠いだけの存在なのかも知れない。まさに無明（真理に遠いこと）である。

しかしながら、「パニシングツイン」は、菩薩行の世界をも持ち合わせている。自己の命を犠牲にしてまでも、きょうだいを救う。究極の利他（自分のことより他人の幸福を願うこと）である。

この相反する修羅と菩薩の世界の併存も、日蓮大聖人の教示十界互具（迷い・悟りの世界を十種に分け、それぞれが互いに他の九界



団参の車中で説明する副住職

をも内に含み持っていると言ふこと）の顕れの一つなのであろう。

「三千大千世界を觀るに、乃至芥子の如きばかりも、これ菩薩にして身命をすてたもう処に非ることあることなし」『法華經提婆品』

私たちが、当たり前前に享受する日々の安穩な命の多くは、きょうだいの尊い自

婚礼・着付

サンロード大住

山鹿市古閑 1286-3

☎ 44-6277

己犠牲のおかげで存在している、ということなのである。きょうだいの菩薩行に殉じた命を背負って、共に生きていたのである。だからこそ、この命を是が非にも大事にし、兄弟の分まで、更なる菩薩行に精進し

ていかなければなるまい。あわせて、日々の生活の中で、芥子（微少）ことのたとえばかりの命であれ、重々思いはせて、大切に生きていかなければならないのである。まさに、法華経の世界である。

日蓮大聖人のおことば

開目抄

「佛教に入て五十余年の経々、八万法蔵とかがえたるに小乗あり大乘あり」

お釈迦様が覚を得られて、八万法蔵と呼ばれる程の多くのお経を説かれます。大乘経とか小乗経とか



釈迦如来座像（京都・本圓寺蔵）

分けられますが、法華経が説かれる前に無量義経が説かれます。その中に、「四十余年は真実を顕さず」



多宝如来座像（京都・本圓寺蔵）

「自分の欲望に苦しめられない力を身につけて、これで良しと思わず、他の人に

法華経には「要らず当に真実を説くべし」とお釈迦様が語られているのです。今までと何が違うかという、二乗作佛」「久遠実成」という二つです。

今まで、舍利弗さん等の高德のお弟子さんは「佛になれない」と言われてきました。法華経の方便品で「皆佛になれるよ」と教えられました。



郷土に生まれて味ひとすじ

仏・祝会席・鉢盛・寿司



プラザ店 ☎ 44-4743 ☎ 43-1739

仕出部 ☎ 44-5804

もその智慧を伝えようとい
う慈悲の心を持って佛にな
れるよ」
と教えられたのです。今
までのお釈迦様の教えと違
うと皆が思ったとき、多宝
如来という仏様が出現され
て、「お釈迦様の言われた
ことは真実です」と証明さ
れました。この法華経はそ
れ程に「格別」な教えなの
です。
久遠実成とは、仏様の寿
命が実は永遠なのだよと教
えられました。自我偈の初
め、「私が覚りを得て佛と
なつてから永い時がたつて
ます。」と語られます。で
すから、私たちは現在のお
釈迦様に見守られているの
ですが、お釈迦様を子供の
頃から知っているお弟子さ
ん達の驚きは大変だったこ
とでしょう。



新春を寿ぐ

日蓮大聖人が沢山のお経
の中から、お釈迦様の言葉
に従って選び出された「法
華経」は、四十余年かけて
人々に教えを説き、難しい
だろうけど、私が伝えたく
たのはこれだよと示された
教えなのです。
私たちは、全ての人が佛
になることができると思っ
ているこの法華経を、そ
して誰でも唱えることで
きるお題目を、自信を持っ
て伝えていかなければなり

東の空に太陽が昇る。夕
べには西山の彼方へ眩しさ
を沈め、紅の暖かそうなお
姿となられて、ぐんぐんと
お隠れになられます。〃終
わり無き世のためたさよ、

護持会会長 山下トシ子

福岡県久留米市
妙正寺住職 田中 潮祐



ません。お題目にご縁があつ
たのは、佛様に「多くの
人に伝えてね。」と頼りにさ
れているのですから。

仏壇・仏具専門店
まつした

株式会社 松下仏壇店

大牟田本店

大牟田市上町2丁目2 上宮通り
☎0944-56-3675

熊本店

熊本市上水前寺1-12-12
(東バイパス熊工前)
☎096-384-5666

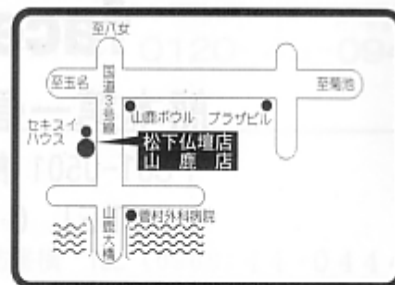
玉名店

玉名市中平畑1832 玉名高校入口
☎09687-4-4840

山鹿店

山鹿市大橋通り404
☎0968-43-5665

●仏具のご注文がございましたら、
多少にかかわらず配達いたします



めでたさよ」と、声に出して唱える。「天の三光（日、月、星）に身を温め、地の五穀（米、麦、豆、粟、黍、または稗などの説がある）に精神を養う。これみな天地の神、ご本仏さまの慈悲なり」と大きく叫び、しばらくして、またあしたお目にかかります。それまで「さようなら」と申し上げる。大自然の中の一点に、自分がいることを忘れず、毎日感謝の気持ちで暮らしてまいります。

二〇〇九年、つまり平成二十一年の初春をお迎えして、めでたさの極みにございます。

新春を寿ぎ、旧年を振り返ります。

十一月二十八日、圓頓寺でご誕生の薫さん、めでたくご結婚なされ、益城町の

日眞寺澤村家のお上人様の奥方となられました。生人形のように美しいお姿は、私の臉から消えることはありません。末永くお幸せであられますよう、陰ながらお祈りしております。



仏前結婚式の澤村上人・薫さん

かねがねの念願でありました駐車場の土地も確保できる運びとなりました。年間六大法要を始めいろんな行事は、檀信徒の皆様

のご協力により、楽しみの中で何ごともなしに皆様で行っていただきます。ありがたいことと感謝いたしております。

また、行事の一つに三泊四日の団参、総本山身延山久遠寺や京都本山参拝がありました。私の身延山団参は九回目で、まだまだお詣りしたいです。体力が気になりますけど、皆様のお力



定光院に参拝する山下会長ら

この街と生きていく face to face

熊本第一信用金庫 山鹿支店

〒861-0501 熊本県山鹿市山鹿1616-7

TEL 0968-44-4125

に助けられ、おかげ詣りは出来そうです。頑張ります。五重の塔も完成しており、落慶式は二十一年五月にあるとのことでした。

年をとると時の流れが速くて、一日が短くて何ごともおぼろげに過ぎます。注意していることは、いらいらしない。落ちついて物ごとを考える。物忘れは仕方なし。しかし、すっかり忘れていくことの多さに驚いています。年をとることはこういうことかとあきれています。

この年齢になりますれば頑張りはいらない。と自分に言い聞かせ、また人様にもそう申しております。けれども何処かで、かすかにフレーフレー、ガンバレーの声が届いてくるのです。冥土へのお土産はどうした。出来つつあるのかな。

この一言にしばられそうになるのです。でも、もっと苦しむ、つらい方々もおられるのだと思えば楽になる。それでよいのだと納得し、自分なりに毎日を楽しんで過ごすことにしています。すべて難しいけれども、それが人生だと思つて

おります。

御堂に座して仰げば、お祖師様のお優しい眼差しがふりそそぐ、ぬかずく他に何も出来ません。本年もどうぞよろしくお頼みしますと申し上げ、お題目を唱えるのみでございます。

南無妙法蓮華經

おめでとう！ 董さん

護持会副会長 阿蘇品宗植

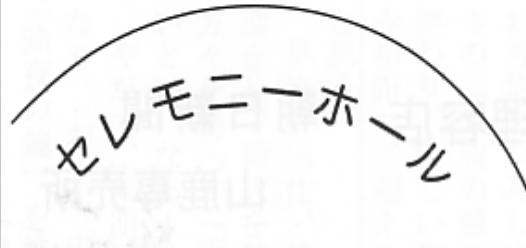


明けましておめでとうございませう。皆様にはご家族おそろいで輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し

上げます。

さて、昨年秋十一月二十八日吉日、樹々が錦織なす佳き日に英知上人ご長女薫さんが、益城町日眞寺副住職澤村眞脩お上人とご結婚、華燭の式典をあげられました。圓頓寺檀信徒一同心からお慶びを申し上げます。

結婚式は、日眞寺本堂日蓮大聖人ご宝前において厳粛に執り行われ、新郎新婦



宮川葬祭 TEL (0968) 43-2211

フリーダイヤル 0120-45-0948

山鹿
天龍会館

山鹿消防署横 TEL (0968) 44-0444

永遠の固い契りを結ばれました。

さらに祝典は、熊本市の日航ホテルで二四〇名が列席、華やかに催され、当山からも総代、役員、婦人会約二十名がご招待を頂きました。



披露宴会場での笑顔

式は、御媒酌人の東光院ご住職塚本哲人お上人のご挨拶、またお二人のご紹介で始まり、お二人の馴れ初めもご披露されました。お二人が知り合われたの

は、平成十八年十二月の圓頓寺荒神大祭に、澤村眞脩上人がご法話に来寺されたとき薫様に一目惚れされた由、改めてお二人の馴れ初めに、仏縁とほのぼのとした心の出会いに感極まるものがあります。本当にお似合いのカップル、眞脩上人と白無垢姿の新郎新婦に対して、熊本県宗務所長濱田義正御上人様始め、三名の御高僧がご祝辞を述べられました。日頃、近寄りたいたいお方ばかりですが、華やかなお祝儀の席、満面の笑みをたたえて、新郎新婦へのお祝いと仏門興隆への期待を込められた愛情一杯のはなむけのお祝辞が贈られました。特に眞脩上人は、池上本門寺や東京大琳寺で修行を積まれ、立正大学を卒業されたお方です。特に書道に



澤村上人の法話(18年荒神大祭)

秀でられ、常に笑みを絶やされぬ優しいお人柄が滲むお上人様です。

一方薫さんは、皆様ご承知の通り、幼き頃より難しいお経をすべてを暗誦され、ご宝前のお勤めも大人顔負けに努めてこられました。寒行も小学生から参加、白衣を着て両頬を真っ赤に染め、小さなウチワ太鼓を手に毎年参加されました。その他にも諸々の修行を積まれて今日までこられました。さらに父君英知上人の薫陶を受け、優しさの中にも芯の強い女性に成長されました。

お題目から、はじまる。



大久保理容店

山鹿市場明町1025

☎ 43-2410

地区総代 大久保 健一

朝日新聞

山鹿専売所

山鹿市上広町344の7

☎ 43-2664

藤本 俊 範

これからは日眞寺の坊守さんとして、自坊と檀信徒の皆様のため、お二人力を合わせてご尽力されるものと確信しております。

祝宴は慶びの中に進み、お色直しのウェディングドレスの花嫁薫さんの美しき輝きに会場一同目を見張りました。最愛の愛娘薫さんを嫁がせる慶びの中に、英知上人、恵子奥様、千恵子おばあちゃんの目に光るものがありました。

これからは日眞寺様と兄弟寺として交流も深まっていくことと思えます。この吉縁が両寺の安寧と隆盛にむすびつくことを確信しています。

結びになりましたが、新郎新婦の末永いご多幸とご健勝を、檀信徒一同ご祈念申し上げます。
合掌

駐車場用地を購入

事業担当副会長 阿蘇品宗植

護持会の運営には日頃から大変お世話になっており、御礼申し上げます。

さて、護持会の中で悲願でありました土地購入が予

去る年・来る年

護持会副会長 井上 勝介

「小罪なれども懺悔せざれば悪道をまぬかれず、大逆なれども懺悔すれば罪きえぬ」

圓頓寺たよりの原稿を書いている今、今年も残り少ない。年取ると一年の経つのが早い事、早い事。光陰機関銃の玉のごとし。今年も年の瀬の締めくく

期しない展開で実現いたしました。(一ページ、住職挨拶と写真をご参照下さい)場所は、寺領の南側、元「山の湯」の跡地が裁判所の競売にかかり、第二回目の競売で買収できました。面積は一五二坪、まだ温泉源も保護されている平坦で

長方形の土地です。買収価格は八二〇万円で坪当たり五四、〇〇〇円位でした。整地等も容易にでき、今後当山の六大法要はじめ諸々の行事に安心して駐車できるスペースです。

圓頓寺にとって大きな財産が増えたことをご報告いたします。

りは、冒頭の日蓮大聖人のお言葉をかみしめつつ、お寺の「除夜の鐘祈禱会」で終わり、新しい年を「菩提寺初詣」で迎える事になると思う。

早めに出仕、焚き火の仕度をし、篝火を焚き参詣の方々を待つ。「雨が降らないといいなあ！」

やがて、年明けの時刻となり、お上人の祈禱の後「除夜の鐘」を撞き、坊守



一字一石写経する井上副会長(右)



昨年の新年祝禱会の井上副会長ら

さん方達の心づくしの「年越し蕎麦」をいただき、去る年の反省と来る年の抱負を胸に、一年の無事を祈る。参詣の方々も増え皆順番に鐘を撞かせていただき、皆さんの温かい笑い声と、はなやかな雰囲気にお寺全体がつつまれる。

やがて日が変わり、本堂に上がり、「初詣の祈禱」をお受けし、お上人のふと



村雲御所で焼香する瀬口会長（右から二人目）

昭和八年稚児行列に参加

ころにつつまれながら新しい年を迎え、お神酒をいただく。私の場合このお神酒が新しい年の飲み始めとなる。

美味い！

お詣りの方々、祈禱の間家族の事、友人の事、仕事の事など、それぞれに思いの葛藤の中に反省と希望を見つけられる事と思う。そして自分も今年も祈る

う。最愛の「山の神」の無事を。数えるのに足の指までいらなくなった残りの人生を、元気で過ごそう。二人で。

晴れ晴れとした気持で帰路につき、来る年がきつとよい事がありますようにと願う年越しを、今年もしたい。

「あ、今年は薫ちゃん、いないんだ。」 慶祝

婦人会会長 瀬口ミズ子

明けましておめでとうございませう。

護持会会員、檀信徒の皆様には、六大法要や年間のさまざまな行事にご奉仕・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。本年も何とぞよろしくお願い申し上げます。

大小宴会・会食

祝儀・仏事・会席・鉢盛・折詰

横手会館

横手仕出し

山鹿市九日町(八千代座前)

TEL. (0968) 43-2206

割烹よこて

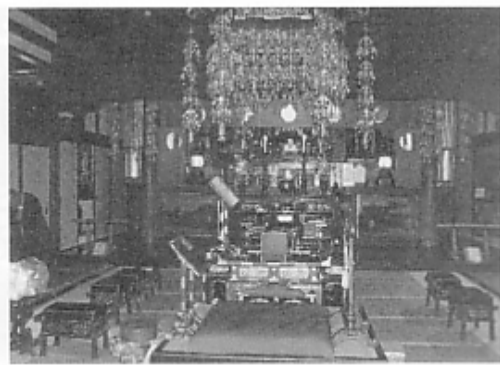
肥後銀行前 TEL. 43-7500

昨年十月に行われました、日蓮大聖人の聖地を参拝する「宗門祖山総登詣三ヶ寺合同団参」に参加し、明治二十年、宗祖入滅六〇〇年遠忌に瑞龍院・日栄尼公が圓頓寺に来山されて以来ゆかりの深い、村雲御所・瑞龍寺にお詣りできました。ことに大変感謝しています。

私にとりましても村雲御所との思い出が深く、忘れることなく心に強く印象として残っていますので、ここに記し新年の挨拶に代えさせていただきます。

昭和八年、宗祖入滅六五〇年遠忌法要並びに、圓頓寺開創三五〇年祭大祭の際に、村雲尼公（第二代日淨尼公）様が大導師として来寺され、稚児行列が盛大に行われました。その時私は

七歳、圓頓寺の荒木千恵子様、吉田友子様と同級の一学生でした。一緒に楽しく稚児行列に参加いたし、日淨尼公様と写っている写真が残っています。私の宝物です。とっても優雅で美しいお方様だったと、そのころのお姿が幼子でしたが私の記憶としてしっかり残っています。七十五年たった今でも忘れることなくまぶ



村雲御所・瑞龍寺御内陣

たに焼き付いています。そんな由緒ある村雲御所・瑞龍寺にお詣りができ、本当にありがたいと思っております。

これまで京都、奈良には幾度も神社・仏閣・その他名所・旧跡・観光地等訪ねていますが、日蓮宗の総本山や本山の各ご寺院には一度も参拝したことが無く、今回の三ヶ寺合同団参で日蓮大聖人ゆかりの多くのお寺様に参詣でき、大変感謝しております。また、機会がございましたらお詣りしたいと存じます。檀信徒の皆様、婦人会の皆様とご一緒にお詣りできたら幸いです。ございます。

最後になりましたが、ご住職様、副住職様、坊守様、檀家の皆様、婦人会会員の皆様、今まで同様今年もご

毎度ありがとうございます
米・肥料・農薬・たばこ
(全商品配達致します)

(有)あそしな米穀店

代表取締役 阿蘇品 和彦
☎ (0968) 43-2526
無料電話 0120-23-2526
山鹿市大宮町641-2

熊本日新聞
(有)熊日山鹿南販売センター
山鹿市大宮町439
本総代 阿蘇品 宗 旭

社会福祉法人 大道福祉会
若葉保育園
理事長 阿蘇品 賢 治
園長 阿蘇品 賢 治